

事務事業名	花壇・生垣設置支援事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6227				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	みどり自然課	課長名	杉山 啓子				
			所属担当	花とみどりの推進	担当者名	石川 博文				
基本政策	基本計画	Ⅲ うるおいと利便性のある都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	13	都市空間の整備	事業区分	01	一般	08	04	06	030	01
施策	21	安らぎ空間の整備		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度)	法令根拠		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業				
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)							
	★花壇・生垣設置支援事業		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
	○補助金交付額: H22年度 18件 1,191千円・平成23年度 13件1,316千円 平成24年度9件1,052千円 ○交付対象経費: 公道に面する宅地に花壇・生垣を設置する市民に対して設置費用の一部を補助する。補助率2/3 ①花壇の設置②生垣の新設③支柱の購入④ブロック塀の取壊し③植栽、種苗代		その他補助金 (市単独で行うもの)	463						
					計	463				

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績	申請件数11件。(内、取り下げ2件。支払い済み6件。)	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	26年度活動予定	補助金交付予定数16件予定			ア 補助金申請数	件
					イ 補助金交付数	件
					ウ	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	○花壇・生垣を新設する市民		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 市内世帯数	戸
					イ	
					ウ	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	○花壇・生垣を設置する市民に対して助成する。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 花壇・生垣設置補助個数	戸
					イ 花壇や生垣の管理が不十分で発生した苦情件数	件
					ウ	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	①緑豊かな街並みを形成し、潤いと安らぎを与えてくれる住環境を形成する。②地震等の災害に強い安全で安心なまちづくりに寄与する。③道路幅の拡幅を推進し、住環境の整備を図る。④家庭緑化を進め、CO2の削減に努める。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 緑が連なる潤いのある街並みだと感じる市民の割合	%
					イ 暮らしやすい住環境であると感じる市民の割合	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	1,316	1,052	463	1,440	1,440	1,440		
		事業費計(A)	千円	1,316	1,052	463	1,440	1,440	1,440	0	
人件費	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2		
		延べ業務時間	時間	300	300	300	300	300	300		
		人件費計(B)	千円	1,365	1,365	1,365	1,365	1,365	1,365	0	
		(A)+(B)	千円	2,681	2,417	1,828	2,805	2,805	2,805	0	
活動指標	ア	件	15.0	9.0	11.0	16.0	16.0	16.0			
	イ	件	13.0	9.0	6.0	16.0	16.0	16.0			
対象指標	ア	戸	24,631.0	24,787.0	24,787.0	24,787.0	24,787.0	24,787.0			
	イ										
成果指標	ア	戸	13.0	9.0	6.0	16.0	16.0	16.0			
	イ	件			0.0						
上位成果指標	ア	%									
	イ	%									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年度より ①緑豊かな街並みを形成し、潤いと安らぎを与えてくれる住環境を形成する ②地震や災害に強い安全で安心なまちづくりに寄与する ③道路幅の拡幅を推進し、住環境の整備を図る。④家庭緑化を進
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	家庭緑化を進め、地球温暖化対策に対する意識が高まり、CO2の削減に努める意識が見られる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	補助件数の増加に努力

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	補助基準を減額化して、広く市民に設置補助金を交付する。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	市のホームページや広報など、積極的な周知を行った。

事務事業名	花壇・生垣設置支援事業	所属部	農林商工部	所属課	みどり自然課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 南アルプス市みどりの基本計画に基づいている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 南アルプス市みどりの基本計画に基づき、事業実施 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 緑豊かな街並み形成のため、今後も維持、継続していくことは妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 補助件数の増加を図るには、広報・CATV等で周知する
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 緑の基本計画によるため。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 緑の基本計画の中では、より一層の豊かな街並み形成が求められている。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 補助金交付決定事務を行うため削減できない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 全市民を対象としている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	花壇・生垣設置支援事業は市民に補助金を交付することによって、緑豊かな街並みを形成し、地震など災害に強い街づくりをすることを目指した事業である。 様々な分野へ広報をしているにも関わらず、近年申請件数の伸びは小さい。事務事業の成果を向上させるため、補助対象の見直しも含め、検討が必要である。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 ⑪ コスト削減優先度評価結果 ⑥																					